

概要

「ふるさとに関わる学習を通して、地域のよさや課題を見だし、持続可能な地域の在り方について考えるとともに、学んだことを自らの生活や行動に活かそうとする。」ことを目的とした交流会が行われました。

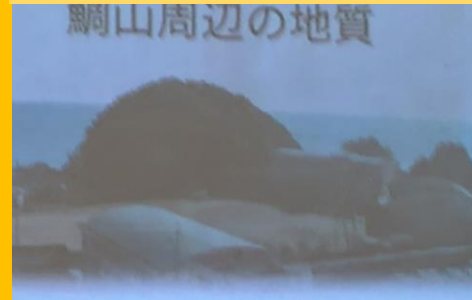
佐伯市からは**東雲中学校**が代表で参加しました。その様子をお知らせします。

ステージ発表の様子



学校に隣接する身近な「調山（たいやま）」について、歴史・地質・植生・動物をテーマに調査したことを発表しています。

地質調査を体験し、分析



～分かったこと～

- ・調山と豊後二見の地質は似ていて同じ時期にできた。
- ・柔らかい粘板岩だけが削られた。



黒いところだけ削られた

地域をPRするために考えた内容

私たちにできることは？

- ①整備 浜の清掃調山周辺の掃除など
- ②グッズ作り 作り物などで販売する
- ③SNS
- ④大分生活環境部うつくし作戦推進課の「皆で作るプラごみアートPROJECT」に参加

まずは海岸清掃



【参加校】ステージ発表校

佐伯市立東雲中学校
中津市立本耶馬溪中学校
別府市立別府西中学校
臼杵市立北中学校
豊後大野市立朝地小中学校
九重町立このえ緑陽中学校

ポスターセッション校

宇佐市立北部中学校
別府市立青山中学校
津久見市立第二中学校
竹田市立都野中学校
日田市立津江中学校

